



10月号

編集・発行
熊日湯前・水上販売センター
(代)小出堅太郎 小出忠紹
石田敏郎 尾前竜二 湯山高志
球磨郡湯前町中里1830
TEL 43-2151
FAX 49-1726
http://www.taragi.com/

苦楽をともに半世紀

第53回熊日金婚夫婦表彰式

9月9日に「熊日金婚夫婦表彰伝達式」が、湯前町では湯前町保健センター、水上村では市房庵なるおで開催されました。今年、湯前町で9組、水上村では7組のご夫婦が表彰されました。そこで、湯前町、水上村でそれぞれ1組のご夫婦に、50年を振り返ってお話を伺いました。

湯前町中猪 いしはらまさつぐ 石原政次さん 76歳
いしはらみよこ 石原美代子さん 74歳

水上村岩野 椎葉庄八さん 75歳 椎葉リエさん 72歳



「農業一筋で頑張ってきた50年」と話をされる椎葉さん夫婦。煙草・米・メロン・キュウリを作る専業農家で、48年もされてきた煙草作りでは大変苦労され、子育てをしながら寝る暇もないくらい、夜中まで働かれていたそうです。周りからは「何でそぎゃん元気とな？」と言われるくらい一生懸命頑張ってきたお二人。これからは「頼れる息子に農業を任せていき、ゆっくりりぼち、夫婦仲良く過していきたい」と話されていました。



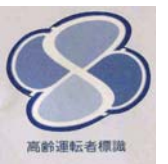
娘さん2人、息子さん1人を育てながら、農業一筋に頑張ってきた石原さん夫婦。お孫さんは7人いらっしゃるそうです。美代子さんは園芸(蘭など)、政次さんは何よりもカラオケが好きと話されますが、若い頃は座が賑わうのが好きで、お酒もよく呑まれていたそうです。なかなか帰ってこない政次さんを、リヤカーを引いて迎えに行っていました(笑)と、当時のエピソードを語っていただきました。「これからも健康第一、時にはケンカもしながら、家族全員仲良く過ごしたいですね」

多良木警察署だより

秋の全国交通安全運動
子どもと高齢者の交通事故防止 平成23年9月21日水~30日金

熊本県の最重点課題 **高齢者の交通事故防止**

- 横断は、まず止まり、左右をよく見て渡りましょう。
 - 速度は控えめに、思いやりのある運転に努めましょう。
- 高齢者自身の交通安全意識の高揚と、高齢者に対する保護意識の醸成を図るために、交通安全推進連盟では次の項目を推進します。
- 広報啓発活動等を通じた高齢者自身による、身体機能の変化の的確な認識に基づく安全行動の促進。
 - 街頭での交通安全指導、保護・誘導活動の徹底。
 - 70歳以上の運転者に対する、高齢運転者標識(高齢者マーク)の使用促進と、高齢者マークを表示している自動車に対する、保護義務の周知徹底。
 - 高齢者に対する思いやりのある運転の促進。
 - 参加・体験・実践型の交通安全教育等の推進による、交通ルール・マナーの理解向上と、安全行動の促進。
 - 明るい服装と、反射材の着用の促進。
 - 交通事故に遭う危険性の高い高齢者に対する危険度に応じ、交通安全教育の促進。
- (原稿提供:多良木警察署)



水墨画を描く至福のとき

湯前町野中田 田山安男さん



ゆのまえ温泉湯楽里の離ればなれにある湯楽里庵に、水墨画を飾っておられる田山安男さん(85)にお話を伺いました。展示されている水墨画は全て仏様の水墨画で、相良三十三観音の開帳に合わせて飾られたそうです。田山さんは、15~6年前から、生涯学習で学んだ事がきっかけで水墨画を描くようになりました。田山さんは、目に重点を置かれ、一番大切に描かれています。「仏様を描く時は心が落ち着きます。妻がいないと特にです」と冗談を交えながら話されていました。展示された絵が欲しいと言われる方もあり、福岡や宮崎などからの来場者がおられます。田山さんは湯楽里庵の専属の絵師になられて10年になり、2カ月に1回絵を換えるとの事です。「これからは冬に向けて、冬景色の水墨画を描きたいですね」と話されていました。湯楽里にお越しになった際は、湯楽里庵の水墨画をぜひご覧になって下さい。